

同窓会だより

2022 年 11 月 1 日発行
大阪公立大学工業高等専門学校同窓会
TEL: 072-821-6401 FAX: 072-821-0134
URL: <https://www.ct.omu.ac.jp/>

校長挨拶

大阪公立大学工業高等専門学校 校長 東 健 司



同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃から本校の教育、研究、地域貢献にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本校は、本年 4 月より大阪公立大学工業高等専門学校として、新たな歩みを始めました。ロボコンは 3 年連続全国大会出場を果たし、国際情報オリンピックでの金メダル受賞など、本校生が大活躍しております。今後とも、時代・社会・産業ニーズに対応した次世代のグローバルな高専教育を進めて参ります。その詳細は、大阪府、本校のホームページ等をご参照ください。

さて、2023 年には本校の創立 60 周年を迎えます。また、本校は寝屋川キャンパスから中百舌鳥キャンパスへ移転する予定(2026 年以降)です。こうした経緯を鑑み、寝屋川キャンパスでの 60 年間の高専活動の歴史的価値を継承し、更に発展するため、創起 60 周年記念事業として、本校の過去、現在、未来を総括・展望するアーカイブ・ギャラリー事業を進めています。昨年 11 月には、高専カミングデーを開催し、高専関係者や同窓生(約 50 名)が集いました。今年度は、第 2 回高専カミングデーを高専祭(11 月 5～6 日)に開催します。学校行事として、記念式典の開催も検討し

ています。また、中百舌鳥キャンパス移転後にも記念事業を開催したいと考えています。本記念事業を実施するにあたり、皆様方には、引き続き府大・高専基金「世界に翔けつばさ基金」への記念事業支援をお願いします。

今後とも、新大学工学部系局との更なる連携を深め、本校は大阪都市圏の地域産業の発展と世界的視野でのグローバル化に対応できる技術者人材教育を目指して頑張っており、高専創立 60 周年記念事業への皆さまのご参集と、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

今後同様に、本校は時代・社会ニーズに対応する新高専の将来像を考えていく事になりますが、本校に対する先輩諸氏の今後とも変わらぬ一層のご理解とご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、挨拶といたします。

高専創立 60 周年記念事業について

本校は 2023 年に創立 60 周年を迎えます。その記念事業の一環として、同窓生間のネットワークづくりの一助や親睦を深める目的として、この度「SNS システム」を立ち上げました。皆様の会員登録およびご活用をお願いいたします。

Dankソフト・バザールバザール 大阪公立大学高専同窓会登録 URL :

<https://dbb.bazaarbazaar.org/Org/119/Registration>

※登録の際、フォームの

「◆紹介者 1」欄には、卒業年度のクラスメイトの名前を入力してください。



また、今年度は、3 年ぶりのリアル開催となる「高専祭」を「高専カミングデー」そのものいたします。寝屋川キャンパスも残りあとわずか、是非とも思い出の校舎をご訪問ください!!

高専祭当日のお願い

今年度の高専祭は、卒業生の来場が制限付きで可能となりました。そのため、当日来場の際は**同窓会案内ハガキが入場券代わりとなります**。忘れないようご持参ください。卒業生本人のみで同伴家族はご遠慮ください。加えて、大阪府コロナ追跡システムの登録が必要になるので、入場の際にご登録願います。

高専祭当日(11/5 日・6 日)は、校内への自動車およびバイクの乗り入れは禁止です。お越しの方は、公共交通機関をご利用願います。



同窓会員の皆様へ

大阪公立大学工業高等専門学校
同窓会 会長

南

治 (C3)



今年の夏は暑かった。ようやく秋が来たらしく涼しい風が心地よい。同窓会員の皆様、お元気ですか。新型コロナウイルスに罹患した人もあったとは思いますが、本復しましたか。

同窓会では、今年の入学生から準会員に加入いただくこととなりまして入会金を頂戴いたしました。在学の会員へのサービスを含めて同窓会運営の全般を担ってくださる事務局の皆様には、教員として多忙の中母校創立 60 周年に向けても 企画や広報に努めていただいております。感謝も倍々、額は膝につくほどに。高専の同級生は仲が良いと世間は感心するようですが、学科の垣根が高くて、越えてまで同窓会へとは気分が進まないらしい。同窓会員の皆様方よ、「こんなものいらない」じゃなく「いるからあるのやで」とい

う言葉もある。ともかく総会に出席していただきたい。

さて、母校は大阪公立大学の中百舌鳥キャンパスへの移転が決まっているので、寝屋川には後 3 年ばかりか。高専祭を機会に古巣をお尋ねなさってはいかがか。午後 1 時頃には同窓会総会があるので、思わぬ人との再会が期待できますよ。同窓会発の案内状がパスチケットですが、届いていますか。



一般科目系の近況

主任 稗田吉成

卒業生の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

一般科目系主任として再任され、3 期目に入りました。引き続きよろしく願いいたします。以下、今年度の一般科目系の様子をお伝えいたします。

まず 4 月より鬼頭秀行先生（数学）が講師として本校に新たに着任され、また梶先生が産休・育休から戻ってこられました。一方で 3 月末をもって物理の山下良樹先生が本校を退職され、松永博昭先生（物理）が期限付講師として新たに着任されました。吉田先生（国語）、松井先生（英語）は引き続き期限付講師として在籍くださっていますので、一般科目系は今年度も国語 3 名、社会 2 名、英語 5 名、数学 6 名、物理 2 名、化学 2 名、体育 2 名の計 22 名の教員で運営しています。なお本校を定年退職された増木先生（英語）、期限付講師をしてくださっていた若竹先生（数学）にも非常勤講師としてご尽力いただいています。

さて 4 月から校名も変更となり、2 年生からのコー

ス分けになります。校務分掌としては、1 年生担任は北野・室谷・伏見・檜崎先生、2 年生担任は西田・坂井・川光・西野先生です。カリキュラムの過渡期であることも考慮して、2 年生担任の内 2 名が昨年度の 1 年生担任から引き続きとなっています。また松野先生も専攻科 1 年生担任から引き続き専攻科 2 年生担任です。担任以外では、井上先生は学生副主任、中田先生は校長補佐（高専改革担当）・地域連携テクノセンター長、小川先生は図書館長、川村先生はグローバル化推進室長、佐藤・鬼頭両先生は教務副主任、橋爪・谷野両先生は学生副主任、梶先生は教務副主任、吉田先生は学生担当副主任としてご活躍です。

何かの機会に学校や研究室を訪れていただければ嬉しいのですが、まだまだコロナ感染対策のため活動が制限されていますので、状況に応じてメール等でも近況などをお聞かせください。今後ともご支援の程よろしく願いいたします。

機械システムコースの近況

主 任 石 川 寿 敏

卒業生の皆様には益々ご健勝にてご活躍のことと存じます。2022年度より機械システムコース主任を務めております石川です。よろしくお願い致します。新型コロナウイルスはなかなか収まりませんが、本年度は各種学校行事もボチボチと通常モードないしそれに近い状態で実施されております。

さて、機械システムコースの近況についてご報告致します。3学年(担任塚本先生)は28名(女子5名)、4学年(担任君家先生)は34名(女子4名)、5学年(担任上村先生)は33名(女子5名)本コースに在籍しております。4学年はほぼ全員の33名が夏季インターンシップに参加しました。若干オンラインによる実施も見受けられましたが、ほとんどが対面で実施さ

れたことは大変良かったと感じております。受入先によっては卒業生の皆様からの指導あるいは交流もあったようです。先輩方の活躍を直接見聞できることは学生にはよい刺激となり励みになっていることと思います。5学年はお陰様で就職希望者22名の全員が決定しております。また、進学希望者の9名が決定しております。進学先は本校専攻科6名、大阪府立大学2名、京都工芸繊維大学1名、立命館大学1名です。2名が希望の進学先を目指して取り組んでいます。

卒業生の皆様には、なんらかの折りに学校・研究室を訪ねて頂き、近況などお聞かせ頂けると幸いです。今後ともご支援の程よろしくお願い致します。

メカトロニクスコースの近況

主 任 藪 厚 生

卒業生の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。以下、メカトロニクスコースの近況について報告致します。

3年生には24名(女子2名)が在籍し、担任は安藤先生です。安藤先生は初めての担任業務になります。幸い？少々学生数も少ないこともあり、これまでのところ特に問題もなく堅実にクラス運営されていると思います。4年生は1名の編入生が加わり37名(女子4名)となりました。担任は西先生です。今はインターンシップもひと段落し、高専祭での発表に向けて基礎研究でのモノづくりに力を入れ始めています。今年は3年ぶりに高専祭に保護者の参加も可能となる予定なので、しっかりと動作するものを展示できるように頑張ってもらいたいです。5年生は、39名(女子5名)が在籍し、担任は4年生から持ち上がりで和田先生です。今年は25名が就職希望で既に全員就職先を決めています。進学

希望者は14名です。進学先は本校専攻科や大阪府立大、神戸大学、豊橋、長岡の両技科大、京都工芸繊維大などとなっています。今年の進路については和田先生の適切な進路指導のおかげで、比較的早い段階で全員進路が決まりました。

7月には、中谷先生が内閣府「令和4年度女性のチャレンジ賞」の「女性のチャレンジ支援賞」を受賞しました。また受賞に伴い8月には、内閣府 野田 聖子 大臣とオンラインでの意見交換会を行いました。この受賞が本校の女子学生の増加につながれば大変喜ばしいことと思っています。詳しくは大阪公立大学高専ホームページの新着情報一覧からご覧ください。

まだまだコロナ感染対策のため活動が制限されますが、スタッフ一同で実践的な技術者の育成に邁進してまいりますので、卒業生の皆様におかれましては、これまでと同様にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

母 校 情 報

教職員の移動についてお知らせします。本年3月で、電子情報コース：福島茂信先生、都市環境コース：北村幸定先生、一般科目系：山下良樹先生が退職されました。これまでの母校へのご貢献に感謝致します。また、4月より知能情報コース(電子情報コース)：新妻弘崇先生、一般科目系：鬼頭秀行先生が着任されました。

電子情報コースの近況

主 任 前 田 篤 志

卒業生の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。以下、電子情報コースの近況について報告致します。

現在、3年には32名（女子1名）が在籍し、担任は重井先生です。来年度、3名の編入生が加わる予定です。4月には大阪府内で校外学習を実施し、6月には寝屋川市民会館で演劇を鑑賞しました。11月5、6日開催予定の高専祭ではクラス展示を予定しています。4年は1名の編入生を迎え41名（女子3名）となり、青木先生が担任です。夏季インターンシップには29名の学生が参加しました。高専祭では基礎研で製作しているエスカレーター、VRゲーム等を展示予定です。梅本先生が担任を務める5年には休学中の学生1名を除き29名（女子1名）が在籍しています。8月末日現在、進路につきましては就職17名、進学12名という希望状況です。新型コロナウイルスの影響は続いておりますが、就職に関しては富士電機、富士通、クボタ等の民間企業様から内々定を頂戴しており、進学についても大阪府立大学工学域、本

校専攻科などに合格しています。9月30日には卒業研究におけるこれまでの成果が中間報告会で発表されました。高専祭ではクラス展示を予定しています。なお、本年度以降の入学生を対象に、電子情報コースは電気電子工学を学ぶエレクトロニクスコースと情報通信工学を学ぶ知能情報コースに分化されます。

現在、電子情報コースは8名の教員で運営しています。コース主任の前田、上記3名の担任に加え、早川先生は教務担当副主事、窪田先生は情報基盤センター長・情報セキュリティセンター長、川上先生は教務副主任、新任の新妻先生は学生副主任として活躍しています。今後もスタッフが一丸となり実験実習および研究の高度化に取り組む中で、実践的な技術者の育成に邁進してまいります

ので、卒業生の皆様におかれましては、これまでと同様に継続的なご支援を賜りますようお願い申し上げます。



環境物質化学コースの近況

主 任 東 田 卓

卒業生の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。環境物質化学コース主任の東田です。学生の状況等、環境物質化学コースの近況を申し伝えさせていただきます。今年度から本校は大阪公立大学工業高等専門学校となり、大きくカリキュラム並びにコース改変となり、それぞれの先生方は旧コースと新コースの両コースに在籍されております。詳細は本校ホームページを御覧ください。本年度のコース学生数は、本科3年生35名（担任：平林准教授）・4年生23名（担任：野田准教授）・5年生24名（担任：倉橋准教授）、専攻科1年生2名・2年生1名です。新型コロナウイルス感染症の流行により5年生の就職・進学活動ならびに4年生のインターンシップに影響を与えました。採用試験では多くの企業がオンライン面接を取り入れたことで、戸惑いも大きかったようです。9月下旬時点で13名が内々定をいただいています。進学希

望者は9月下旬時点で10名が合格通知を受けております。また4年生のインターンシップは第七波の感染増があり、現場実習の短縮や実施直前での変更、オンライン型式の導入、中止となる企業が多くありました。企業を取り巻く環境が厳しい中、インターンシップ受け入れにご尽力いただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。卒業生の皆様には本校在生に対してこれまでと変わらないご支援を賜りますようお願い申し上げます。また、11月5日に化学系同窓会が開催される予定です。詳細は各学年の連絡係にお問い合わせください。



都市環境コースの近況

主任 新 納 格

卒業生の皆様、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。長引くコロナ過ですが、今年度も就職進学活動を順調に終えることができました。これも先輩諸兄の格別のご支援・ご厚情の賜物と存じます。誠にありがとうございます。今年度は5年生36名のうち20名が民間企業（土木建築系ゼネコン、インフラ系企業、建設コンサルタント、化学や重機械メーカーなど）、7名が公務（国土交通省1名、京都府2名、大阪府2名、大阪市1名および寝屋川市1名）、9名が進学（岡山大1名、大阪公立大（建築）2名、和歌山大1名、豊橋技科大2名および専攻科3名）となりました。また、専攻科は2名が京都大学大学院と筑波大学大学院に進学し、1名がゼネコンに就職することになりました。コース教員は、4年担任の北村先生、学生副主事の岩本先生、人権教育推進室長の鰐坂先生、5年担任の山野先生、3年担任の大谷先生、教務副主任の田村先生、学生副主任の白柳先生、コース主任の私（新納）の8名です。また技術職員として

乾さん（土木13期、元寝屋川市役所）と油利さん（元寝屋川市役所）がおられます。本校では3年生から専門コースに配属されるわけですが、次の3年生が最後のコース配属となります。好調な就職進学状況や卒業生の支援もあって、第1希望に本コースを選択する学生が最も多いです。今後の都市環境コースは、エネルギー機械、プロダクトデザイン、エレクトロニクスおよび知能情報の応用専門分野を担うことになります。2026年以降には堺市にある大阪公立大学なかも



専攻科の近況

専攻科2年担任 杉 浦 公 彦

修了生の皆様には、それぞれの分野にてご活躍のことと存じます。

2021年度から専攻科長を仰せつかっており、今年度からは専攻科1年担任も兼任しております杉浦（M18期卒）です。専攻科2年担任は昨年から持ち上がって数学科の松野先生が担当しております。本年度の2年生17名の進路は9月末時点で、9名が進学、7名が就職として決まっています。また、既に皆さんもご存知のように、本校は2026年になかもずキャンパスへ移転して大学の学び舎で学ぶことになるため、専攻科は2025年度をもって廃止となります。そのため、現在の本科4年生が19期専攻科生として最後の専攻科生となります。専攻科は、本科卒からアップグレードして修士卒と戦える独自の人材教育を行ってきましたが、この教育システムが無くなることは本当に残念です。キャンパス移転後は、大阪公立大学への

編入学を増やし、大学連携を図ることでモノづくりの素養を持ったエンジニア教育を行っていく所存です。修了生の皆様もこのエンジニア教育に協力いただければ幸いです。



同窓会事務局より



■住所、その他の変更等につきましては、御手数ですが、必ず学科（コース）、卒業（修了）期、氏名を明記して同窓会事務局まで郵送でご連絡願います。

■同窓会の活動費用は皆様の会費で賄われておりますが、財政が逼迫しています。会費（2,000 円／年）の納入をお願い致します。

振込先は、

○郵便局の「払込取扱票」もしくは「ゆうちょ銀行 ATM」の場合：

ゆうちょ銀行（郵便局） 口座番号：00950-6-23456

加入者名：大阪府立大学工業高等専門学校同窓会 （※旧校名のままです）

*通信欄に学科と卒業期（あるいは卒業年度）をご記入願います。

○「他銀行 ATM」からの場合：

ゆうちょ銀行（金融機関コード 9900）

店番（店名）：099（〇九九店） 口座番号：当座 0023456

※振込手数料につきましては、大変申し訳ありませんが、各自でご負担願います。

■同窓会用の各種印刷は、御幸印刷㈱（Tel. 06-6741-0130）に依頼しています。

その他の業者とは一切取引はありませんので、ご注意願います。

■同窓会の事務は、母校に奉職している会員でやっております。なにしろ仕事の合間を見てのことですので、不手際等もあると思いますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。意見等がありましたら母校の下記の者まで御連絡下さい。ご連絡の際は必ず学科（コース）、卒業（修了）期、氏名、連絡方法（電話番号等）をお伝えください。

同窓会事務局

里 中 直 樹 (M15) 難 波 邦 彦 (M16) 杉 浦 公 彦 (M18) 石 川 寿 敏 (M19) 金 田 忠 裕 (E20)
(旧姓 尾久土)
 土 井 智 晴 (M22) 勇 地 有 理 (FM7) 安 藤 太 一 (FM10)

同窓会総会のご案内

2022 年度

日 時 2022 年 11 月 6 日（日） 13：30～15：00

場 所 大阪公立大学高専 管理棟 3F 会議室 I

- ・入場制限のため、来場には同窓会案内はがき（高専祭入場券）が必要です
- ・ZOOM によるリモート参加も可能です
- （ミーティング ID・パスコードは郵送の同窓会案内はがきをご参照下さい）

総会次第

- 1. 会長あいさつ**
- 2. 校長先生よりごあいさつ**
- 3. 議案**

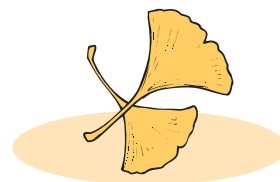
- 3.1 2022 年度 経過報告および決算報告
- 3.2 2022 年度 会計監査報告
- 3.3 2023 年度 活動計画（案）および予算（案）
- 3.4 その他
 - (1) 校名変更に伴う会則改定について
 - (2) 同窓会 SNS の設置について
 - (3) 創立 60 周年記念事業実行委員会について



2022(R4) 年度 決算報告（案）

ア. 収 入 の 部

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
前年度繰越金	¥3,185,966	¥3,185,966	
入 会 金	¥830,000	¥795,000	本科卒業生数 159 名分 (修了生 0 名)
会 費	¥450,000	¥567,000	2022 年 233.5 口分 (39.5 口増)
受 取 利 息	¥26	¥31	定期 9 円、普通 22 円
雑 収 入		¥63	郵便局から返金 (紛失)
合 計	¥4,465,992	¥4,548,060	



イ. 支 出 の 部

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
前年度総会経費	¥0	¥0	2021 年 11 月 7 日実施分
前年度総会案内経費	¥600,000	¥598,739	2021 年総会案内分
創造性等育成基金寄付	¥300,000	¥300,000	ロボコン補助 (21 年全国 / 22 地区)
事 務 費	¥20,000	¥0	
振 込 等 手 数 料	¥2000	¥165	
予 備 費	¥3,543,992	¥0	
残 額	—	¥3,649,156	
合 計	¥4,465,992	¥4,548,060	



ウ. 繰 越 額

	2022 年度期首	2022 年度期末	増減額
繰越額 (予備費)	¥3,185,966	¥3,649,156	¥463,190

同窓会会員の個人情報の取り扱いについて

大阪公立大学高専同窓会は会員のみなさんの個人情報を保護し、個人の利益を侵害することのないよう、必要な措置を講じます。個人情報の収集に当たっては、

- (1) 正当かつ必要な範囲内で行います。
- (2) 適正かつ公正な手段により行います。

個人情報の利用または提供に際しては、

- (1) 本同窓会の目的（会則第 2 条）の範囲内で行います。
- (2) 会員個人の権利利益に配慮して行います。

個人情報の管理は

- (1) 必要な範囲内で正確かつ最新の管理に努めます。
- (2) 漏えい、滅失、損傷の防止に努めます。



2021 年度 大阪府立大学工業高等専門学校同窓会総会 議 事 録

日 時：2021 年 11 月 7 日（日） 13 時 30 分～ 15 時 05 分
場 所：大阪府立大学高専 管理棟 3F 会議室 II より ZOOM リモート開催
司 会：里中 記録：石川

1 会長挨拶

南会長より挨拶があった。

2 校長先生よりご挨拶

東校長先生より挨拶があった。併せて、古城事務部長、難波教務担当副校長、
中田学生担当副校長より簡単な挨拶があった。

3 議案

3.1 2021 年度 経過報告および決算報告

3.2 2021 年度 会計監査報告

同窓会事務局土井より、経過報告および決算報告、会計監査について報告があった。
以上について採決を行い、賛成多数で了承された。

3.3 2022 年度 活動計画（案）および予算（案）

同じく土井より、活動計画案および予算案について説明があった。

2022年度予算案「イ.支出の部」の表、第1行目の3列目「2021年度予算額」
を「2022年度予算額」に訂正の上、採決を行い、賛成多数で了承された。

質問（中辻氏）：いつまで会費を納めていたかについて事務局で把握できるか？

→把握できないことはないが、手作業により調べることになり大変である。

3.4 入会金等引落のスケジュール変更およびそれに伴う会則改定

同窓会事務局里中より、2022年度から入会金の引き落としを1年生の入学諸経
費に含めて徴収したいこと、それに伴う会則改定について説明があった。

質問：

（中辻氏）入学時に同窓会入会金を納めるのは学生にとって印象が薄くピンと
来ないのではないか。もっと深い意味があるのかと思い、お尋ねす
る。

→学生に早めに同窓会を意識してもらいたいこと、5年次の納入時期
に支払うのが大変という意見もあってのことである。

（高橋氏）入学時に準会員となることを説明されるのですね。

→はい、そうです。

（小林氏）趣旨は了解するが、準会員から会費を徴収することになる。会則に
は準会員の義務や権利が記されていないから、そこも含めて会則を
見直しては如何か。

(南会長) 正会員が会費をほとんど納入していない状態であることから準会員から徴収することになったと理解するが、もっと正会員から会費を徴収する努力が必要だと考える。つばさ基金も活用頂きたい。

(杉浦氏) 途中で学生が退学した場合はどうなるのか。

→会則にある通り、返金はしない。

3.5 創立 60 周年記念事業実行委員会について

(1) 60 周年記念事業について

同窓会事務局里中より標記、発起人募集について説明があった。

(高雄氏) 前回 50 周年時の実行委員長を務めた。今回もお手伝いしたいと考えている。前回のやり方では実行委員メンバーを集めるのは難しいと思う。また、同窓生の皆さんがどのようなことを記念事業として実施してもらいたいと考えているのか、同窓生の皆さんとともに考えていければと思う。

(南会長) 高雄氏が今回も頑張ってくれると考えている。

(高雄氏) 次の世代に引き継げるよう若い方に実行委員会に入ってもらいたい。

(土井氏) 同窓会事務局員として協力したい。発起人の一人になりたいと考えている。

3.6 その他

1) 同窓会公式 LINE アカウント作成について、2) 高専カミングデーで実施すべき内容の意見を伺いたい旨、同窓会事務局里中より説明があった。

意見・質問他：

(中辻氏) 同窓会の LINE アカウントはよいと思う。私としては今の学生がどんなことを学んでいるのか知りたいので、その意味で平日に高専を訪ねたいぐらいである。

別件となるが、私は学生に対して講演したいが、その取りまとめとして同期の藤原氏が窓口になってやってもらえるとの昨年の話はその後どうなっているか。

(杉浦氏) 学生の就職活動の一環として OBOG 講演会は行っている。以前、高専祭でも講演会を実施していたこともある。どのような形式で実施するかに関わるが、いずれにせよこの件は進捗していないと思う。

(中辻氏) 社会へ出るにあたっての心構えをはじめとした経験談を中心に話すことは可能なので、是非講演したいと考えている。

(杉浦氏) 専攻科生対象にしたそうした内容の講演実績もあるので、藤原氏に催促したいと思う。

(金田氏) 広報企画室長を務めているので、「高専だより」の「同窓会から」欄に同窓生で書きたい方がおられたらよろしく願いたい。

(中辻氏) 書くよりも直接学生に話をしたい。

(杉浦氏) 3,4年生を対象として、中辻氏を含め同世代の方々にパネルディスカッションを実施してもらえるとよいと考えている。

(中田副校長) 同窓生の方々がどういったことをされているのかという情報がないために、講師を頼む際もつい身近な人に依頼してしまうが、同窓生から講演してもらえるとよりよいと考える。

(杉浦氏) 自身の同級生や高専に赴任してからの卒業生の情報は集めているが、自身より上の世代の同窓生についてはまったく情報がない。今回作成した同窓会 LINE でそうした情報を集めるようにしては。

(土井氏) LINE で情報を集めるようにしたい。

(後藤氏) 今 LINE 登録したが「一方通行」であることを確認した。これでは 60 周年事業も進まないと思う。是非 LINE は双方向にして頂くことを真剣にお願いしたい。事務局が忙しいようなら手伝いたい。

(土井氏) 議論頂ける方には LINE とは別のチャンネルを設けて対応したい。

(杉浦氏) 50 周年時は Facebook で議論していたが。

(高雄氏) 50 周年時は得意な方に頼んで Facebook を立ち上げてもらった。多数の方々に議論してもらうのはよいが議論が発散しないようコントロールも必要である。今回も得意な方に頼むのがよいと考えている。

以上、頂いた意見に対して対応できることは対応して進めていく。

以上